

## 特別支援教育

### 特別支援教育とは

「障害のある幼児児童生徒の自立や社会参加に向けた主体的な取組を支援するという視点に立ち、一人一人の教育的ニーズを把握し、その持てる力を高め、生活や学習上の困難を改善又は克服するため、適切な指導及び必要な支援を行うもの(文部科学省)」です。

特別支援教育にも様々な分野がありますが、このパスファインダーでは、特別支援教育や障害について少しでも関心のある方やもっと深く知りたい方に向けて、私が大学院までの6年間学ぶ中で出会ったおすすめの本を紹介します！

### 参考図書

特別支援教育や障害に関するお勧めの図書を紹介します。



- ・障害者差別を問いなおす / 荒井裕樹  
筑摩書房, 2020. 4  
ISBN : 9784480073013  
<相談員からのコメント>

「差別はいけない」と思う人は多いですが、「差別とは?」、「なぜいけない?」と問われると、答えることに難しさを感じるのではないのでしょうか。この本では、「障害者」「健常者」とあえて区別して表記され障害者の思いが書かれています。個人的には、これまで出会ってきた本の中で一番衝撃的で、自分を見つめなおすきっかけとなった本です。物事に対する自分の見方・捉え方、人間としての在り方について考えなおすことができると思います。



- ・脳からみた自閉症: 「障害」と「個性」のあいだ / 大隅典子  
講談社, 2016. 4  
ISBN : 9784062579643  
<相談員からのコメント>

自閉スペクトラム症という障害について、脳の構造から解説されており、生理学的な視点で障害について考えることができる本です。ヒトという生き物の不思議さを感じることができると思います。



- ・ゼロから教えて発達障害 / 小野寺敦子  
かんき出版, 2012. 10  
ISBN : 9784761268619  
<相談員からのコメント>

自閉スペクトラム症、ADHD、LDなどの発達障害について解説されています。発達障害について1つずつイラストも込みで解説されているため、分かりやすく、特別支援教育に興味をもち始めた方にとって手に取りやすい本だと思います。

## 参考図書

特別支援教育や障害に関するお勧めの図書を紹介します。

・ AAC入門 拡大・代替コミュニケーションとは / 中邑賢龍

こころリソースブック出版会, 2002.2

NII 書誌 ID(NCID) : BA56115113

<相談員からのコメント>

障害の重い子どもの中には、他者と関わりたい気持ちがあっても言葉(音声言語)による表出が難しいために、自分の意思を主体的に伝えることができなかつたり関わりに受動的になつたりしてしまう子どもがいます。そのため、特別支援学校では子どもが主体的に意思を伝えるための手段として AAC の活用がされています。AAC とは、「残された発声発語機能、ジェスチャー、サイン、エイドを用いたコミュニケーションなどを含むあらゆる残存するコミュニケーション能力を最大限に利用すること」です。本の中で中邑は、子どもの気持ちを関わり手側が勝手に推測することで子どもの選択の幅を狭めてしまうことを指摘しています。ぜひ、この本を読んで自身のコミュニケーションについて振り返ってみませんか？

## メッセージ

ここでは、一部ではありますが特別支援教育や障害について考える際におすすめの本を紹介しました。このパスファインダーを見て本を読んだ方々が、“みんな同じ人間であり、人間はみんなちがう” ことを感じていただけたら幸いです。

